

# ぼんぼん・青山様のつどいと夕涼み

7月26日(土)、「ぼんぼん・青山様のつどいと夕涼み」が田川公民館で開催されました。  
 子どもたちを中心に大勢の来場者でにぎわい、たくさんの笑顔があふれる行事でした。  
 今号の館報では、当日の様子を紙面でお楽しみください。



令和7年9月1日現在	
総世帯数	2,085世帯
総人口	3,949人
男	1,900人
女	2,049人



# 田川小学校 防災キャンプ

7月19日(土)から20日(日)にかけて、田川小学校100周年記念「学校キャンプ」が執り行われました。



記念事業のため、単に児童とその家族がキャンプをするだけではありません。防災についての知識を備え、防災意識を高めることを目的に、「防災キャンプ体験会」として企画され、今回は防災体験会の講師として参加しました。正午過ぎからキャンプの受付と設営が始まりました。そして午後3時から約1時間半、防災体験会として講習会を開催しました。

初めに小林成樹防災士(市上南)が、2011年3月11日に発生した東日本大震災を

例に、「釜石の奇跡」の映像とともに講義を行いました。「どうして助かったのか?」「なぜソレを選んだのか?」などの質問やクイズを交えながら解説し、日頃の防災意識の大切さを伝えました。

続いて私が「シェイクアウト訓練(地震発生時の安全行動訓練)」の講義をさせていただきますました。小学校では定期的に行っていますが、保護者の方々に聞いてみると、行っていない、やったことがないという方が多くいらっしゃいました。実際にどのような方法とのか、正しい頭の保護方法としゃがんだ時に安定する姿勢などを講義させていただきました。

防災士2名による講義後は、参加者をA・Bの2班に分け、まずA班には校内に設置されている松本市防災倉庫内の物資の紹介を。B班には段ボールで椅子を作る体験と防災グッズの紹介を、2会場に分かれて、A班とB班それぞれ20分交代で行いました。防災倉庫内に入っている物資の紹介では、倉庫内の備蓄品や設備品の使用方法の説明に加え、松本市から借りた段ボールベッドを組み立てる体

験も行い、避難時にはどんなものが用意されているか、どう使えばよいのかということも学習してもらいました。

段ボールで椅子を作る体験会では、考案者の吉川颯真さん(渚町・高校2年)が作り方の講習を行い、小学生の代表2名が実際に段ボールで椅子を作る体験をしました。



川公民館の萩原しほみ館長が日本赤十字奉仕団で用意している防災グッズを紹介したほか、私から「100円ショップで揃えられる防災用品・キャンプ道具を防災グッズに」というテーマの話をしました。防災用品の必要性や目安になる量などを知っていただき、防災体験会を閉会しました。

夜の食事はアルファ化米と持参したレトルト食品での食事作りが行われました。子どもたちの間では「あまりおいしくない」「微妙」「意外とおいしい」「いい感じで作れた」など、さまざまな感想を聞くことができました。作り方の違いによるものかなと思いましたが、お湯を使って時間どおりに作ればおいしくいただけると思いますので、皆さまもご家庭で体験してみてください。

また、陽が沈むころには肝試しや花火イベントが行われました。

子どもたちにとって一生の思い出になる「学校キャンプ」になったと思います。ちなみに、翌日の朝食は缶入りパン(パンの缶詰)で、こちらはおいしかったとの感想が多かったそうです。今回の防災キャンプを通じて、参加した皆さまの防災意識が高まっていただけではないと嬉し

【公民館編集委員・防災士 齋藤 辰也】

# 夏の 高山植物園へ

7月12日(土)に白馬五竜高山植物園へ行ってきました。五竜エスカルプラザからトレッキングに乗り、標高が上がっていくと風が徐々にひんやりと感じられました。植物園に着くと、さわやかな風に北アルプスの山々、色とりどりの高山植物が迎えてくれました。ヒメウギアヤメやシコタンソウ、シモツケソウ、青いケシにコマクサの群生など、なかなか見ることができない数多くの高山植物が植えてありました。さらにリフトで上へ行くと、

いっそう涼しくなり、ニッコウキスゲの群生やワタスゲ、そして北アルプスの雪渓を見ることができました。お天気にも恵まれ、毎日の暑さを忘れてリフレッシュすることができました。

【気楽に運動委員会 大沢 潤子】

